

< 目 次 >

- 1 【 実践事例 】 「小友小学校 PTA（陸前高田市）」《家庭学習の充実》
 - 2 【 運動推進 】 「学習定着度状況調査」の結果分析と共有を
 - 3 【 教振は今 】 教ちゃん、振ちゃん見聞録
 - 4 【 みんなの声 】 ペっこ言い隊
 - 5 【 編集後記 】 あつしのひとりごと
-

1 【 実践事例 】 「小友小学校 PTA（陸前高田市）」《家庭学習の充実》

小友小学校では、全校朝会で、月毎に誕生日を迎える者が自分の将来の夢を発表し、その実現に向けた知徳体の話を聞く活動をおこない、子どもに対する動機づけを行っています。また、学力調査等書検査の結果を保護者に知らせ、家庭学習の必要性の理解を図る取組を行うとともに、授業内容の復習や予習のさせ方を統一しています。

事例は⇒http://www.manabi.pref.iwate.jp/kyoushin/jirei_otomo.pdf

2 【 運動推進 】 「学習定着度状況調査」の結果分析と共有を

児童・生徒の学力の定着度合いをみる岩手県独自の「学習定着度状況調査」が10月6日(水)、県内公立小中学校580校で実施されました。テストに併せて、生活習慣や家庭学習などを把握するための質問調査も実施されています。

全県の結果については、11月中旬に発表となりますが、各校では自校の児童・生徒の結果を分析し、授業の改善に取り組むとともに、全県共通課題である「家庭学習の充実」と「読書活動の推進」の取組状況を確認する機会として位置づけてください。家庭や地域に一層の協力を求める際の資料にもなります。

平成22年度全県共通課題の取組目標値は、以下のとおりです。自校の児童・生徒の実態と比較して、達成状況を確認してみてください。

取組目標値⇒<http://www.manabi.pref.iwate.jp/kyoushin/21mokuhyou.pdf>

< 家庭学習の充実 >

小3・4（家庭学習 30分以上の児童）	86%
小5・6（家庭学習 60分以上の児童）	60%
中学1年（家庭学習 60分以上の生徒）	66%
中学2年（家庭学習 120分以上の生徒）	20%
中学3年（家庭学習 120分以上の生徒）	30%

< 読書活動の推進 >

全学年（家庭での読書 30分以上）	35%
-------------------	-----

行政は各校の取りまとめを行い、市町村としての取組成果を確認するとともに、広報を通じて周知・啓発にあたるほか、12月～1月に開催される市町村の集約大会において、みんなで次年度の方向性を確認することが大切です。

取組の流れ⇒<http://www.manabi.pref.iwate.jp/kyoushin/21kensyou.pdf>

「教育振興運動の成果」を実感することができない・・・という課題が、以前より言われています。また、教育振興運動に一生懸命取り組んでいても、取り組む者が限定され、その様子が地域全体に広がらないことから、「教育振興運動は、何をしているのかわからない」とも言われがちです。

全県共通課題を設定することで、児童・生徒の保護者全員が教育振興運動に関わり、その取組成果を「学習定着度状況調査」の結果という形で、目に見えるものとなりました。また、いわて型コミュニティ・スクール構想と連動しながら推進することで、学習支援や読書推進を地域の方と連携して推進するものにもなっています。

「学習定着度状況調査」の結果を明らかにし、その情報を共有することが、教育振興運動の成果を実感し、取組を明らかにすることにもなります。

3【教振は今】教ちゃん、振ちゃん見聞録

(教ちゃん) みなさん、聞いてください！お願いがあります。

(振ちゃん) いきなり、何だぁ？気合入ってるな・・・。

(教ちゃん) 10月24日(日)に、盛岡駅西口のアイーナで「子育てに活かす読書活動推進フォーラム」が開催されます。

(振ちゃん) うん。知っているよ。

(教ちゃん) 申し込み人数は、現在のところ約200名です。多くの申し込みをいただき、ありがとうございます。

(振ちゃん) 11日から、県内のサンクス全店舗にポスターが貼られたから、これから、まだまだ申し込みがありそうだよね。

(教ちゃん) そうです。そこで、お願いします。県内のPTAの皆さんに、是非参加して欲しいと思っています。“子育てに活かす読書”のあり方を考える家庭教育の学習機会として、親子そろって参加してもらいたいと思っています。

(振ちゃん) 各学校には、ポスターとチラシが1枚ずつ配布されていますが、足りない時は、「まなびネットいわて」からダウンロードして、そちらを使ってくださいね。

(教ちゃん) 学級通信や校報を使って、学校からも保護者の皆さんにお知らせしていただきたくて、今日はお願いしました。

(振ちゃん) 教ちゃん、ずっと直立不動だね。

案内チラシ⇒<http://www.manabi.pref.iwate.jp/kyoushin/H22dokusyoforum.tirasi.pdf>

申込用紙⇒<http://www.manabi.pref.iwate.jp/kyoushin/H22dokusyoforum.mousikomi.pdf>

4 【みんなの声】 ペっこ言い隊

「家庭学習」と「読書推進」のメールマガジン配信を希望いたします。担当者さん、お疲れさまです。頑張ってくださいね。(個人配信希望のTさん)

⇒ 月2名のペースで、個人の配信希望者からお便りを頂いております。ホームページに掲載しているバックナンバーを見て、連絡をくださる方もいらっしゃいました。ありがとうございます。

5 【編集後記】 あつしのひとりごと

さて、問題です。KONISHIKIさん、春風亭昇太さん、ルー大柴さん、武藤敬司さん、瀬戸朝香さん、森山開次さんが今年任命されたのは、「何大使」でしょうか？

正解は、正しい手洗いを広める「世界手洗い大使」です。10月15日は、世界各地で、子どもたちが石鹸を使った手洗いの大切さを学び、取り組む「世界手洗いの日」。手洗いの仕方を身につける「世界手洗いダンス」も作られています。楽しく手洗いする習慣を身につけて、新型インフルエンザに備えましょう。ダンスのビデオ⇒<http://www.handwashing.jp/>

⇒ 第31号は、10月26日(火)配信です。

★メルマガの感想や日頃思っていること、意見・要望をお寄せください。
⇒ 21kyoushin@gmail.com

~~~~~配信元~~~~~

- \* 岩手県教育委員会事務局 生涯学習文化課
- \* 発行人：教育振興運動担当 佐藤敦士(さとう あつし)

★平成21年度配信のバックナンバー(第1~17号)はこちら。

⇒ <http://www.manabi.pref.iwate.jp/kyoushin/index5.html>

★平成22年度配信のバックナンバー(第18~26号)はこちら。

⇒ <http://www.manabi.pref.iwate.jp/kyoushin/index8.html>

★平成21年度「家庭学習」と「読書推進」の実践事例はこちら。

⇒ <http://www.manabi.pref.iwate.jp/kyoushin/index3.html>

★平成22年度「家庭学習」と「読書推進」の実践事例はこちら。

⇒ <http://www.manabi.pref.iwate.jp/kyoushin/index6.html>

~~~~~